

9月は、大きな学校行事である彩雲祭が開催され、多数の保護者の皆さまや地域の方々にも来場いただきました。彩雲祭への取組を通して、生徒の皆さんが躍動する姿や成長する様子をたくさん見ることで、さらなる飛躍の可能性を感じました。一人一人がより良いものを持つという思いを持ち、力を合わせることで実現できることは多くあります。2学期は、学業、学校行事、部活動…と力を入れて取り組みたいものばかりです。この後は、2学期中間考査が控えていますが、気持ちを切り替えて学習を進めてください。ともに「学びの秋」を充実させましょう。

第31回 彩雲祭 9月20～21日

9月20日（金）・21日（土）に第31回彩雲祭（文化祭）を実施しました。今年度の行事テーマは、『Be real』～最高の瞬間を～。一人一人にとって「最高の瞬間」を新宮高校で刻み、思い出に残せるよう、充実した行事をともに創り上げようという思いが込められています。

1日目の午前中は、体育館でオープニングセレモニー、吹奏楽部・放送部・琴部・ESS部・音楽選択生の発表、続いて2学年各クラスのステージ発表が行われました。また、幕間には、各クラスや委員会等の取り組み紹介等も行いました。昼食後、校舎内でクラス・クラブ・授業展示等を実施するとともに、体育館では有志ステージが行われ、さまざまなパフォーマンスが披露されました。オープニングセレモニーでは、北村厚樹生徒会長と松木云葉実行委員長たちが、「クラブ・クラスともに協力して準備を行い、彩雲祭を迎えられたことを嬉しく思います。ルールを守って、最高の彩雲祭を、最高の瞬間を全員で楽しみましょう。」と挨拶しました。また、動画を通じて彩雲祭を楽しむための諸注意を伝えました。今年度は、充実したクラブ発表、熱い思いで工夫の凝らされたクラス発表が特に印象的でした。

2日目は、クラス・クラブの制作展示、アトラクションや、クラブ・委員会の活動発表に加え、3年生や振学会・同窓会の方々による食物バザー、また献血等が実施されました。

2日間を通じて大変多くの方々にご来場いただき、大盛況でした。保護者の皆さま、地域の方々に、さまざまな活動をご覧いただき、声援をいただきましたこと、心より感謝いたします。



キャリアゼミナール実施 1学年…9月4日 2学年…9月25日

9月4日（水）5・6限で1学年対象の、9月25日（水）5～7限で2学年対象のキャリアゼミナールをそれぞれ実施しました。生徒たちは、自身の進路希望や興味関心に応じて分野に分かれ、講義や説明を受けました。1学年対象の理学・工学の分野では大阪公立大学の恩田真紀先生がDNA鑑定やPCR法について等、実験も交えながら説明くださり、大変興味深い内容でした。2学年対象の経済学・経営学の分野では、立命館大学経営学部准教授の松浦先生が組織研究やマーケティング研究等についてお話くださり、ひと・モノ・カネを集め、組み合わせて価値をつくり出す、それをさまざまな側面から考えるのが経営学部での学びです、など語られました。自身と向き合い、進路について考えを深め、行動を始める良い機会になったことと思います。

スペイン・ガリシア州より訪問団来校 9月3日

9月3日(火) 11時すぎに、スペイン・ガリシア州より15名と引率者1名が、和歌山県企画部の方2名とともに来校しました。会議室で橘教頭より歓迎の挨拶を行い、その後、1年4・5組の生徒たちと交流しました。はじめに、池ノ本悠さんと神部虹七さんがスペイン語で歓迎の挨拶を行いました。二人は、「きのくに学びの教室」で学んでいるジョルディさん、ディエゴさん、マツオさんよりスペイン語の指導を受けました。次に、スペイン・ガリシア州の代表者4名がスライドを用いてガリシア州の紹介を行いました。各教室に場所を移してのグループ別の交流では、ジェスチャーゲームや折り紙なども一緒に行い、繋がりを深めました。12時30分から13時までの希望者交流会では、昨年度スペイン・ガリシア州を訪問した3名をはじめ、大勢の生徒が集まり、賑やかに語り合いました。とても貴重な経験となりました。和歌山県とスペイン・ガリシア州は姉妹道提携を結んでおり、2010年度から青少年交流事業を実施しています。



◇9月の「くまの学彩」◇

外務省講座 9月5日 4限

「日本を外から眺める」ことをテーマに、外務省総合外交政策局政策企画室の山崎茉莉亜さんがお話しくださいました。日本の食糧自給率の低さと多くを輸入に頼っていることから、「日々の生活は世界と繋がらなければ成立しない」と話されました。また、「日本は平和で安全な国か」「日本は豊かな国か」と問いかけ、生徒の意見を聞きながら、「平和で安全だと感じているなら、そこには外交や防衛の努力がある。」「世界中で仲間を増やしていく必要がある。世界が成長していくという考え方も大事である。」と話され、外交の大切さや、日常の疑問、世界に一步踏み出すことを大事にしてほしいという思いを伝えられました。



運動と心拍数について 9月6日 7限

岐阜大学教育学部の上田真也先生から「運動と心拍数について」をテーマとした講演を聞きました。また、代表の生徒たちが実際に心拍数を測りながら運動を行い、測定結果からどのようなことが分かるか、先生がリアルタイムで解説してくださいました。実感をもって学べることの多い、有意義な時間となりました。

和歌山県と新宮市の健康 9月13日 6限

「和歌山県と新宮市の健康」と題して東京医療保健大学和歌山看護学部看護学科教授の南部泰士先生が、講演してくださいました。「少子高齢化が進む中で、健康であることや長生きすることの価値が改めて問われている。健康であるためには、人との繋がりが大事。助け合いによって健康になれる。健康づくりは地域づくりでもある。」と語られ、地域の健康課題を明らかにする理論として、コミュニティ・パートナーズモデルも紹介されました。

新たな看護師の働き方 9月27日 7限

「新たな看護師の働き方」と題して紀宝町地域おこし協力隊の沼澤幸子先生が体育館で講演して下さり、後半はグループワークも行いました。緩和ケア病棟等で勤務されていたご経験や、その中で患者さんを支える存在として看護師の役割を考えられてこられたこと、かかりつけ看護師を増やす取組や患者さんが話せる場所づくり等、これまでの取組を具体的にお話しくださいました。また、後半のグループワークでは、カードを用いて「これから生きていく中で大切にしたいこと」を考えました。

☆部活動 大会結果☆ 活躍しています！！



☆サッカー部女子 第33回全日本高等学校女子サッカー選手権和歌山大会 準優勝



☆弓道部 和歌山県高等学校弓道選手権大会 男子団体 優勝 新宮高校Aチーム

☆バドミントン部 第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会和歌山県予選会 男子ダブルス 優勝



JOCジュニアオリンピックカップ第43回全日本ジュニアバドミントン選手権大会出場
第71回近畿高校バドミントン選手権大会県予選会兼第53回全国高校選抜バドミントン大会県予選会 男子団体戦 優勝 全国高校選抜バドミントン大会出場